

試合No.	B2	大会名	平成27年度 第26回 関東高等学校バスケットボール新人大会						
		期 日	平成28年 2月 6日(土)			会 場	小田原アリーナ		
男子1回戦	主 審	丸山 淳(山)			副 審	飯塚 貴行(神)			
	チ-ーム名	1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計	
	県立取手第二(茨城)	17	22	16	4			59	
	県立高崎(群馬)	18	16	20	25			79	

県立取手第二(茨城)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
飯塚 浩気	4	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
飯野 理剛	5																	
松田 航英	6																	
吉田 恭哉	7																	
杉本 天真	8																	
渡辺 力也	*9	6	0	0		2	7	29%	2	2	100%	0	4	0	2	0	0	0
中村 克也	*10	9	0	0		4	8	50%	1	1	100%	6	3	0	1	1	5	2
鈴木 騰偉	*11	6	0	3	0%	3	5	60%	0	0		0	1	1	1	0	1	1
伊多波 瑛	*12	0	0	0		0	11	0%	0	0		1	9	4	2	1	1	5
吉野 純貴	*13	28	2	5	40%	10	21	48%	2	2	100%	1	4	4	3	1	5	4
村井 源哉	14	5	1	9	11%	1	4	25%	0	0		0	5	2	0	0	1	1
畠山 隼弥	15	5	0	0		1	4	25%	3	4	75%	4	3	1	0	0	3	1
児玉 龍哉	16																	
松村 クレイ	17																	
古川 聖	18																	
コーチ 佐藤 豊文																		
合計		59	3	18	17%	21	60	35%	8	9	89%	12	29	12	9	3	16	14

県立高崎(群馬)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
毛呂 駿臣	*4	13	0	1	0%	5	10	50%	3	5	60%	0	8	5	2	0	0	1
野本 大智	*5	20	2	2	100%	6	20	30%	2	3	67%	3	4	1	4	1	3	2
設楽 航希	*6	9	1	4	25%	3	3	100%	0	2	0%	0	1	3	1	1	2	0
坂東 俊紀	*7	19	0	0		8	14	57%	3	4	75%	8	10	6	2	0	4	1
青山 翼	*8	0	0	0		0	3	0%	0	0		0	1	0	1	0	3	1
栗原 健	9	1	0	0		0	1	0%	1	2	50%	0	0	0	0	0	0	1
清水 大雅	10	5	0	3	0%	2	4	50%	1	1	100%	0	5	2	2	1	0	2
狩野 元	11	12	2	4	50%	3	4	75%	0	2	0%	0	5	1	1	0	0	1
青柳 良典	12	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
南雲 陸	13	0	0	1	0%	0	0		0	0		0	1	0	0	0	0	0
鈴木 亜蘭	14	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
武藤 永佳	15	0	0	0		0	1	0%	0	0		1	1	0	0	0	0	0
土屋 友人	16																	
吉田 秀斗	17																	
山岸 大祐	18																	
コーチ 渡部 健一郎																		
合計		79	5	15	33%	27	60	45%	10	19	53%	12	36	18	13	3	12	9

戦評

1P 両チームマンツーマンディフェンスでスタート。序盤県立高崎が積極的な1対1で7-0と先行する。硬さのとれた取手第二も積極的にゴールを狙い中盤からは一進一退の展開となる。終了間際、県立高崎のシュートが決まり17-18県立高崎がリードして終了。
2P 取手第二は⑬が積極的なドライブからシュート、アシストと攻撃の起点となり得点を重ねていく。県立高崎は残り4分をきったところで2-3ゾーンに切り替えるなどディフェンスに変化を与え流れを変えようと試みる。2Pもどちらも譲らぬ展開となり39-34取手第二がリードして前半を終える。
3P 県立高崎は2-3ゾーンでスタートするが取手第二に3分間で3本の3ptsを決められてしまい流れをつかむかとはできない我慢の時間帯が続く。攻撃では⑦が高確率でシュートを決め相手にリードを広げさせないが、取手第二も速い展開から攻撃を展開し得点を重ねる。55-54取手第二のリードで3Pを終える。
4P 開始早々フリースローを獲得した県立高崎が逆転する。その後もスティーラーから速攻、3ptsと得点を重ね取手第二が無得点の7分間に19点のリードを奪う。取手第二も最後まで戦う姿勢を見せるものの点差を縮めることができず59-79県立高崎が二回戦に駒を進めた。